



石巻市長 亀山 紘

年頭の「ごあいさつ」

平成25年の年頭に当たり謹んで「ごあいさつ」を申し上げます。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から、間もなく1年10ヶ月が過ぎようとしています。これまでの間、復旧・復興へ向けて、市民の皆さまから大変心強いお力添えをいただいておりますことに感謝申し上げます。

昨年は、新蛇田地区被災市街地復興土地区画整理事業に着手し、また、防波堤、岸壁、荷捌地等に甚大な被害を受けた石巻港につきましても、平成25年度末の完了を目指して復旧工事が進められており、復興に向けて踏み出すことができました。

本年は、市民の皆さまの生活が一日も早く再建できるよう、防災集団移転のための造成工事等の住環境の整備や、震災の影響により地盤沈下の著しい石巻漁港の嵩上げ、そして水産物地方卸売市場の建設工事等産業基盤の整備が進むほか、石巻市震災復興基本計画に掲げております仮設校舎や、間借り校舎の解消に向けた学校施設の整備等各種事業が加速してまいりますので、皆さまに復旧・復興が実感いただける年になるものと思っております。

また、石巻市は、全国そして世界各国の皆さまからご支援をいただいておりますので、そのご恩に報いるためにも、私たち市民は、石巻市の復旧・復興に全力で取り組み、石巻市を後世に引き継いでいかなければなりません。しかしながら、復旧・復興を進めていく上では、まだまだ乗り越えなくてはならない課題も数多くございます。その道のりは、長く険しいものとは覚悟しておりますが、全国の皆さまからのご支援に報いるためにも、石巻市が復興していく姿をお示しすることが、被災地に住む者としての恩返しであると考えております。

平成25年の新たな年を迎え、志を新たに、復旧・復興事業に全身全霊を傾注し、取り組んでまいりますので、より一層のご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

獅子舞を復活させたい

さとう としゆき
佐藤 敏之さん
(北上地区・昭和40年生まれ)

土木工事の仕事とワカメや定置網等で、忙しい毎日。昨年はあっという間に過ぎてしまいました。今年も家族7人、元気で無事に過ごせるように願っています。

地元・小室地区には毎年2月に獅子舞があり、今年はぜひこれを復活させたい。流失した道具もボランティア等の支援でなんとかかなりそうです。震災でメンバーが離れ離れになり課題もありますが、集落の誇りでもある獅子舞を、みんなで受け継いでいきたいです。

立派な6年生目指す

さとう ゆうか
佐藤 憂香さん
(桃生地区・平成13年生まれ)

昨年が一番の思い出は学校の花山合宿。雨で予定が変更になったり友達とけんかして仲直りしたりと、いろいろなことがありましたが、活動を通して楽しい思い出いっぱい合宿になりました。

今年は最高学年なので、下級生のお手本になれるような立派な6年生を目指したいです。最後の小学校生活を有意義に過ごすため、何事にも精一杯取り組みたいです。寺崎地区に伝わる伝統行事「初午祭り」にも参加してみたいです。



今年「巳」年
年男・年女の皆さんに今年の抱負や将来の夢を伺いました。

干支の特徴

品格があり、どんなことがあってもやり通すという忍耐力と実行力があるといわれています。

巳(へび)年に関することわざ

「常山の蛇勢」
文章の構成等が前後左右どこにも隙や欠点のないこと

「蛇は寸にして人を呑む」
英雄や偉人は小さいときから人を圧倒する品位・風格を持つこと

両親に感謝伝えたい

たけだ ゆうき
武田 雄輝さん
(牡鹿地区・昭和52年生まれ)

震災で自宅が流失し、現在は両親と離れて仮設住宅に暮らしています。これまで両親には負担をかけてきたので、温泉にでも連れて行ってあげたい。感謝の気持ちを今年こそ実行に移そうと考えています。

家族3人で床屋をやってきましたが、住民が減った牡鹿地区で家族で店に立つのは難しく、自分は建設業の手伝いをしています。親しんだ近所の人たちの顔が見えず寂しいですが、地域が早く震災前の姿に近づけるよう頑張りたいです。

子どもに笑顔与えたい

たかはし さなえ
高橋 沙苗さん
(石巻地区・平成元年生まれ)

中学校の職場体験をきっかけに保育士になり、4年目を迎えます。子どもたちと触れ合うのが好きで毎日が楽しいです。平成25年は子どもに笑顔と元気を与えるような一年にしていきたいと思っています。

学生時代はソフトボールをやっていたので体力には自信があります。時間があれば国内を旅するのも今年の目標です。は虫類や昆虫は大の苦手ですが、なぜかへびだけは触れます。巳年生まれと感じるときですね。

まちのにぎわい復活を

はたけやま こうこ
畑山 宏子さん
(河南地区・昭和16年生まれ)

年に一度、夫婦で旅行を楽しんでいます。昨年は九州を巡り、とてもよい思い出ができました。今年の行き先は決まっていますが、北海道の北の方に行ってみたくです。

今年も健康で良い一年になれば、体が健康でないと旅行にも出掛けられませんから、やはり体が一番ですね。毎年、贈答用を買い求めている市中心部のかまぼこ店が営業を再開したときはうれしかった。今後さらに、まちがにぎやかになればと期待しています。

業務通じ復興に貢献

まつかわ しんじ
松川 真次さん
(石巻地区・昭和28年生まれ)

焼却施設に勤務し、昨年9月から市のがれき処理の業務に携わっています。石巻の復興に貢献できればうれしい。もちろん今年も無事故、ノートラブルで走り切りたいです。仕事で忙しい自分を支えてくれる妻には本当に感謝しています。

石巻ライノスというチームで子どもたちにラグビーを教えており、中学2年の孫とのプレーが一番の楽しみ。震災後に生まれた下の孫とも早く一緒にプレーできるよう成長が待ち遠しいです。

離れた人も戻れる地域に

あべ ゆみこ
阿部 由美子さん
(雄勝地区・昭和28年生まれ)

家族みんなが健康で暮らせていることに心から感謝。今年も笑いのある一年にしたいですね。今年には初孫が小学校に入学します。どんな風に成長するか、これからは楽しみです。

震災で仕事を失い、いまは忙しい時だけ近所に手伝いに行っています。昨年、大須小で開かれた運動会は、地元を離れた人にも久しぶりに会えてうれしかった。またそうした機会があれば、みんなが喜ぶのでは。離れた人も戻れる状況に一日も早くなってほしいです。

粘り強く努力したい

おいかわ たつみ
及川 達巳くん
(河北地区・平成13年生まれ)

5年生になってから野球のスポ少に入りました。昨年は楽天イーグルス等プロ野球選手から実戦的な技術を教えてもらい、とても勉強になりました。

今年の目標は、プロの選手に教えてもらったことを生かしながらか、たくさん練習して試合に出場し、チームのみんなと勝つことです。勉強では、これから新しく出てくる漢字をしっかりと覚えたいです。達巳の巳は巳年の巳。名前にあやかって何事も粘り強く努力したいです。

まちの話題

雄勝地区

11月24日(土)、25日(日)
石巻グランドホテル

伝統工芸の魅力紹介 文房四宝まつり

書齋での4つの宝といわれる「筆、硯、和紙、墨」の代表的産地が一堂に会し、伝統工芸品の魅力を広く紹介する「第17回文房四宝まつり」が開催されました。会場には震災で被害を受けた石巻市雄勝町の硯のほか、広島県熊野町の筆、鳥取県鳥取市の和紙、三重県鈴鹿市の墨が集結。各産地の製作実演、体験等も行われました。来場した俳優・石坂浩二さんら著名人の作品を展示する「筆の世界に遊ぶ文化人たち2012」も同時開催され、来場者の目を楽しませました。

河北地区

11月24日(土)
ビッグバン

食興祭で地域活性化を

石巻地域の「活性」を目的とした「食興祭」がビッグバンで催されました。JAいしのみき青年部が実行委員会を組織して開催したもので、昨年に続き2回目。この日は地元の企業や団体が14のブースを構え、頑張る石巻の姿を発信しました。八王子ラーメンと喜多方ラーメンの食べ比べには長い行列ができたほか、ステージイベントも大盛況。もちつき大会やJA直売部会の新鮮な農産物と加工品の販売も行われ、会場はたくさんの人でにぎわいました。

多年にわたる功績をたたえて 平成24年度石巻市市政功労者表彰式

11月18日(日)、遊楽館かなんホールにおいて、市政功労者表彰式が開催されました。

長い間、市の発展に寄与された自治功労等10部門12名の方々が表彰されました。(受賞者) ※敬称略

【自治功労】

- 高橋 長一郎(現 市農業委員会 会長)
- 熊谷 和彦(現 市農業委員会 委員)
- 白出 征三(現 市公平委員会 委員長)
- 須田 佑(現 市固定資産評価 審査委員会委員)
- 芳賀 壽子(元 市情報公開・個人情報保護審査会委員)
- 高砂 知章(現 市国民健康保険 運営協議会委員)
- 小川 貞子(現 市行政委員)
- 三浦 正一(元 市行政委員)
- 川村 榮七(現 市行政委員)
- 奥田 正(現 市行政委員)



吉田 豊秋(現 市行政委員)

佐藤 勝久(元 下大街道第一 町内会会長)

鈴木 徳雄(現 大手町町内会 会長)

大嶋 健一(元 田道町一丁目 町内会会長)

吉田 慶也(元 三軒屋東町内 会会長)

阿部 啓(現 大手町町内会 副 会長)

大友 敬三(現 大手町町内会 衛生部副部長)

高橋 力(現 新中里親和会事 務長)

相澤 博(元 日和三丁目町内 会防災部部長)

茂木 貞子(現 水押町内会監事)

江見 佐記子(現 水押町内会 福祉部副部長)

遠藤 たづ子(現 開北町内会 福祉文化部副部長)

木村 昭子(現 開北町内会福 祉文化部副部長)

遠藤 貞子(現 下大街道第二 町内会婦人部副部長)

栗田 毅(現 水明町内会管理 部副部長)

小松 勝徳(現 駅前北通り親 和会会長)

鈴木 徳右衛門(現 仲町親光 会納税貯蓄組合会長)

和田 英壽(現 南郷納税貯蓄 組合組合長)

畑野 則喜(現 蛇田新合地前 納税貯蓄組合組合長)

小林 俊夫(現 谷地第1納税 貯蓄組合組合長)

中村 嘉友(現 蛇田新橋納税 貯蓄組合組合長)

鈴木 健三(現 大宮町第8納 税貯蓄組合組合長)

税貯蓄組合組合長

阿部 たけを(元 本町第9納 税貯蓄組合組合長)

今野 由紀子(現 沢田入納税 貯蓄組合組合長)

山内 正壽(元 成田第5納税 貯蓄組合組合長)

千葉 進一(現 川前納税貯蓄 組合組合長)

立花 洋一(現 合戦合納税貯 蓄組合組合長)

千葉 圓治(現 大森納税貯蓄 組合組合長)

高橋 章悦(現 清水田第1納 税貯蓄組合組合長)

鈴木 壽一(元 東福田上納税 貯蓄組合組合長)

森 秀行(現 学校医)

佐藤 隆俊(現 学校医)

中山 孝之(現 学校医)

二宮 健次(現 学校医)

千葉 明宏(現 学校医)

千田 哲彌(現 学校薬剤師)

浄沼 文比古(現 学校薬剤師)

東城 智子(現 市保健推進員)

高橋 京子(現 市保健推進員)

佐々木 玲子(現 市保健推進員)

佐藤 悦子(現 市保健推進員)

千田 卓(現 市衛生推進委員)

伊妻 政三(元 市衛生推進委員)

【教育功労】

阿部 正一(現 日本ボーイス カウト宮城県連盟石巻地区 副委員長)

鹿又 圭子(現 蛇田公民館利 用団体連絡協議会会長)

福田 壽郎(現 日本詩吟学院 岳風会正師範、石巻文化協会 監事)

加藤 登美子(現 石巻地区更 生保護女性会会長)

阿部 勝美(現 民生委員・児童 委員)

佐藤 三千枝(現 主任児童委員)

黒田 敏(現 市消防団石巻地 区団分団長)

鈴木 照男(現 市消防団石巻 地区団分団長)

高橋 周一(現 市消防団石巻 地区団分団長)

高橋 徳明(現 市消防団石巻 地区団分団長)

須田 政吉(現 市消防団石巻 地区団分団長)

平塚 秀正(現 市消防団石巻 地区団分団長)

佐藤 清(現 市消防団石巻地 区団分団長)

山田 信悦(現 市消防団石巻 地区団分団長)

梶原 宗一(現 市消防団石巻 地区団分団長)

杉浦 栄樹(現 市消防団石巻 地区団分団長)

山口 守(現 市消防団石巻地 区団分団長)

高橋 博(現 市消防団石巻地 区団分団長)

阿部 義明(現 市消防団石巻 地区団分団長)

雁部 金次郎(現 市消防団石 巻地区団分団長)

杉浦 裕(現 市消防団石巻地 区団分団長)

【社会福祉功労】

伏見 眞司(現 市消防団石巻 地区団分団長)

渡辺 金一(現 市消防団石巻 地区団分団長)

佐藤 佳洋(現 市消防団石巻 地区団分団長)

鈴木 恵一(現 市消防団石巻 地区団分団長)

立野 次郎(現 市消防団石巻 地区団分団長)

村松 幹治(現 市消防団石巻 地区団分団長)

高橋 悦治(現 市消防団石巻 地区団分団長)

横山 茂(現 市消防団石巻地 区団分団長)

須田 新二郎(現 市消防団石 巻地区団分団長)

村井 英信(現 市消防団石巻 地区団分団長)

梅本 好章(現 市消防団石巻 地区団分団長)

三浦 和男(現 市消防団石巻 地区団分団長)

後藤 嘉則(現 市消防団石巻 地区団分団長)

丹野 信郎(現 市消防団石巻 地区団分団長)

阿部 政志(現 市消防団石巻 地区団分団長)

阿部 英一(元 市消防団石巻 地区団分団長)

遠藤 孝行(現 市消防団河北 地区団分団長)

大槻 清隆(現 市消防団河北 地区団分団長)

高橋 敏彦(現 市消防団河北 地区団分団長)

佐藤 勝正(現 市消防団河北 地区団分団長)

【治安功労】

宮澤 眞明(現 市消防団河南 地区団分団長)

玉田 和男(現 市消防団河南 地区団分団長)

三浦 宏夫(現 市消防団河南 地区団分団長)

小野寺 幸夫(現 市消防団河 南地区団分団長)

前野 利春(現 市消防団河南 地区団分団長)

大江 正浩(現 市消防団河南 地区団分団長)

中塩 岩雄(現 市消防団河南 地区団分団長)

佐藤 健悦(現 市消防団北上 地区団分団長)

青山 健一(現 市消防団北上 地区団分団長)

奥津 勝弥(現 市消防団牡鹿 地区団分団長)

松川 実(現 市消防団牡鹿地 区団分団長)

阿部 富士男(現 市消防団牡 鹿地区団分団長)

遠藤 秀明(現 市消防団牡鹿 地区団分団長)

松川 一浩(現 市消防団牡鹿 地区団分団長)

安藤 司(現 市消防団牡鹿地 区団分団長)

安藤 一(現 市消防団牡鹿地 区団分団長)

伊藤 いな子(現 市防犯協会 連合会石巻支部北分会婦人 部副部長)

水間 裕子(現 市防犯協会連 合会石巻支部稲井分会婦人 部部長)

新妻 茂(現 市防犯協会連合 会石巻支部渡波分会実働隊 副隊長)

堀籠 眞一(現 市防犯協会連 合会石巻支部渡波分会実働 隊員)

平塚 敏範(現 市防犯協会連 合会石巻支部茨浜分会監事)

まちの話題

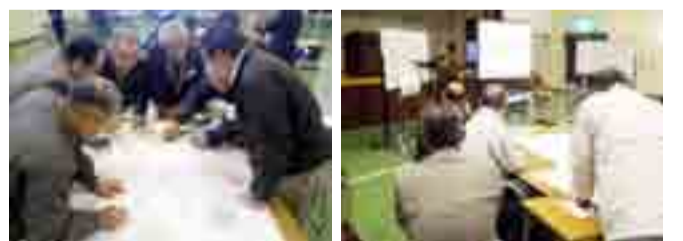
長～いのり巻き できたよ!

11月27日(火)
桃生保健センター



地域ぐるみで子育てをサポートする、どんぐり子育て広場の「親子クッキング」が行われました。桃生地区を中心に親子17組37人が参加。苗植えから収穫まで自分たちで行ったサツマイモを使って、さつまいも、サツマイモのレモン煮、長のり巻の3品を調理しました。子どもたちも小さな手を器用に動かし、のりの上にご飯を広げる等の作業を手伝いました。みんなで味わう料理の味は格別なもので、和気あいあいと会食を楽しみました。

河南地区



11月18日(日)
河南農村環境改善センター

防災指導員目指して

自主防災活動の中心的な役割を担う防災指導員の養成を目的に、宮城県防災指導員養成講習会が開かれました。講習会には、河南地区の自主防災会等から30人が集まり、演習を通じて防災対策や避難所運営のノウハウを学びました。受講者は、防災の知識と日ごろの備えが重要であることを再認識するとともに、「講習で学んだことを自主防災会で実践したい」と意欲をみせていました。

行政情報

家屋を取り壊した方へお済ですか

「家屋の滅失届」等
 昨年中に、家屋の全部または一部を取り壊した方は、印鑑を持参の上、「家屋の滅失届」の提出をお願いします。

ただし、震災で被災し、市に解体を申し込んだ方の届出は不要です。

なお、家屋の用途変更（住宅から店舗等への変更）をされた方は、ご連絡ください。

住宅を建て替えした方は、住宅用地申告書（建替特例用）を提出してください。

※なお、震災代替特例に該当する場合もありますので、申請する前にお問い合わせください。

※届け出をしないと、課税される場合があります。
 申請用紙配布場所
 資産税課・各総合支所・各支所
申・問 資産税課
 （内線3115・3124）
 各総合支所市民生活課
 各支所

住宅を新築・増築した方へ「住宅用地の申告」は1月31日までです。

平成25年1月1日現在、居住用に使われている土地（住宅用地）は、固定資産税が軽減されます。

平成24年中に住宅を新築・増築した方や住宅を建

て替えした方（建替特例用）

申告内容

住宅の所在地・地番、所有者の住所・氏名

申告期限 1月31日(木)までに、印かんを持参の上、申告してください。

申告用紙配布場所

資産税課・各総合支所市民生活課・各支所

申・問
 資産税課
 （内線3115・3124）
 各総合支所市民生活課
 各支所

固定資産税の課税免除と不均一課税

平成24年1月2日から平成25年1月1日までの間に製造業等に使用する設備を新増設した場合は、固定資

産税が減額されることがあります。

また、東日本大震災復興特別区域法により特例の適用となる事業（業種）に該当する場合は、固定資産税が課税免除されます。

それぞれ申請が必要となりますので、申請前にお問い合わせください。

対象
 ①原発法（略称）
 ②不均一課税（3年間）
 ③企業立地促進法（略称）
 ④課税免除（3年間）
 ⑤復興特区法（略称）
 ⑥課税免除（5年間）
 ⑦民間投資促進特区
 ものづくり産業版
 I T産業版
 農業版
 石巻まちなか再生特区
 ・愛ランド特区

石巻税務署からのお知らせ

「所得税等の確定申告」
 石巻税務署では、隣接のプレハブ庁舎に所得税等の確定申告書作成会場を設置し、申告相談を行います。

開設期間
 1月22日(火)～3月15日(金)
 （土日・祝日を除く）
 ※2月24日(日)、3月3日(日)は開設

開設時間
 午前9時～午後5時
 （受付は午後4時まで）

なお、東日本大震災により、住宅や家財、自動車等に被害を受けられた方で、雑損控除等の申告相談がまだお済みでない方は、電話で事前に相談日時等のご予約をお願いします。

《事前予約専用ダイヤル》
 ☎8510450
 （1月15日(火)～3月15日(金)）
 ◆国税庁ホームページ

申・問 資産税課
 （内線3115・3118）
 各総合支所市民生活課

償却資産申告のお願い

今年1月1日現在で、償却資産をお持ちの方は、1月31日(木)までに申告が必要です。

申告書は、12月中旬にお送りしていますが、届いていない方や昨年中に新たに事業を始めた方はご連絡ください。

《申告受付日程表》

【出張受付会場】

地区	会場	日時
渡波地区	渡波公民館	1月8日(火) 午前9時30分～午後4時

※昨年までは、荻浜支所、蛇田および稲井公民館においても出張申告受付していましたが、申告者数の減少等により本年からは、渡波公民館のみの受付となります。

【本庁・各総合支所受付会場】

会場	日時
石巻市役所 3階 ※納税課協申告会場 (立体駐車場入口手前)	1月10日(木)～1月31日(木) 午前9時～午後4時30分
各総合支所 市民生活課	1月4日(金)～1月31日(木) 午前9時～午後4時30分

※最寄りの会場にて、申告してください。(どの会場でも可能)
 ※日程については、土日・祝日を除きます。
 ※例年、申告期間の後半は大変込み合いますので、お早めに申告をお願いします。

申・問 資産税課 (内線 3118・3119)
 各総合支所市民生活課

(<http://www.nta.go.jp>)
 の「確定申告書作成コーナー」を利用すると、確定申告書を作成・プリントアウトすることができま

す。作成した申告書は、そのまま税務署に提出、または送付、電子申告等できます。

※詳しくは問い合わせください。
申・問 〒981-0827
 石巻市千石町2番35号
 石巻税務署
 ☎22-4151

宮城県住宅再建支援事業
 「二重ローン対策」
 宮城県では、震災により自ら居住していた住宅に被害を受け、その被災した住宅ローンを有する方が、新たな住宅ローンを組んで住宅を再建する場合の負担を軽減するため、既存の住宅ローンにかかる5年間の利子相当額(上限50万円)を補助しています。

※1月から市役所内の申請書の配布場所・受付窓口が都市計画課から、市役所3階被災市民生活支援課に変わります！
 申請書配布場所・受付窓口
 市被災市民生活支援課
 各総合支所地域振興課
 各支所
 受付時間 午前8時30分～午後5時(土日・祝日および年末年始を除く)
申・問
 宮城県土木部住宅課
 （※直接申し込み可）
 ☎022-211-3256
 Eメール junitakup@pre

大規模小売店舗立地法に基づく届出の縦覧

ホームック石巻店(石巻市南中里二丁目2番1号)および石巻市役所本庁舎(石巻市穀町14番1号)の大規模小売店舗に係る変更の届出内容を縦覧できます。

縦覧期限
 平成25年3月18日(月)
 縦覧場所
 市役所3階商工観光課、県東部地方振興事務所石巻地方振興情報コーナー(石巻合同庁舎)

※県ホームページでも縦覧できます。

問 宮城県商工経営支援課
 ☎022-211-2746

宮城県の産業別最低賃金

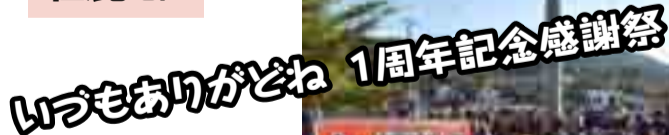
宮城県産業別最低賃金が平成24年12月15日より次のとおり改正されました。

業種	時間額
鉄鋼業	788円
電子部品・デバイス・電子回路電気機械器具、情報通信機械器具製造業	749円
自動車小売業	754円

問 宮城労働局労働基準部
 賃金室
 ☎022-299-8841
 石巻労働基準監督署
 ☎22-13365

まちの話題

牡鹿地区



11月18日(日)
 おしかのれん街

震災で被害を受け、仮設店舗で営業を再開させた、おしかのれん街の開店1周年記念感謝祭が、オープンからちょうど1年目の11月18日に開かれました。トラックの荷台を利用したステージでは、地元の小中学生による、よさこい踊りや太鼓演奏が披露されたほか、マグロの解体ショーも行われました。旅行券や日用品等が当たる福引きは、長い列ができる人気ぶり。多くの住民や観光客等がイベントを満喫しました。

北上地区

12月1日(土)
 吉浜小学校
 相川小学校



白波太鼓を披露する相川小 校舎前で記念撮影する吉浜小

思い出詰まった校舎に最後の別れ

東日本大震災の津波が屋上まで達し、来年3月末の閉校が決まった吉浜、相川両小学校で校舎とのお別れ会が行われました。たくさんの思い出が詰まった校舎の最後の姿を見ようと卒業生や旧職員、地域住民が駆け付け、感謝と別れの言葉を伝えました。吉浜小学校では震災で犠牲となった児童や職員、保護者の慰霊碑を除幕。相川小学校では伝統の白波太鼓を児童が披露し、地域の子どもの成長を見守り続けた校舎に感謝と別れを告げました。